

# 令和3年第13回 議会運営委員会 会議結果

(第3回定例会閉会日) R3年(2021年)9月27日(月) 9:00~9:13 第1委員会室

《出席者》永井 委員長(兼 公明党代表)、清水 勇 副委員長(兼 会派きぼう代表)、  
清水優一郎 委員、竹村 委員、佐々木 委員、木下 委員、熊谷 委員(兼 新政いいだ代表)、  
原 委員(兼 会派みらい代表)、井坪 議長、山崎 副議長、古川 委員外議員(日本共産党代表)

【○説明事項、□意見、★決定事項、◎会派検討依頼事項】

## 1 第3回定例会閉会日追加議案の概要について

★説明のとおり確認

- 本日までに提出のあった議員及び委員会提出議案は1件。総務委員会での請願の採択に基づく決定を受け、最終日に意見書案として提出のあったもの。
- 執行機関側からの提出議案はない。

## 2 追加議案の取り扱いについて

★説明のとおり決定

- 発委第2号は、請願の採択に基づく意見書の提出の議案である。朗読を省略し、提案者である総務委員長より提案理由を説明する。質疑の後、委員会付託を省略し、討論、採決を願う。

## 3 閉会日の日程について

★説明のとおり決定

- 日程第1及び第2は、所定の手続きによるもの。
- 日程第3では、リニア推進特別委員長から審査結果報告を、また、総務委員長から請願案件の審査結果の報告を願う。
- 日程第4は議案審議。(1)から(3)までは各常任委員会に付託した議案の審査結果に基づく委員長報告を受け、質疑、討論、採決を願う。
- 初日、及び中日に委員会付託し審査された議案に関しては、期日までに反対の意思表示等はなかったので、飯田市議会 会議規則第76条の「簡易表決」にて決定願う。
- 続いて、(4)は追加議案として議員及び委員会提出議案1件の審議を願う。なお、追加議案の取り扱いについては、項目2のとおり。
- 日程第5は、請願及び陳情の上程。定例会中日9月14日の議会運営委員会において扱いを決定している陳情2件。今定例会では、委員会付託までとし、第4回定例会で審査を願う。

○日程第6は、議員派遣について。以上。

《議会の自律的事項》

#### 4 定例会の反省、及び 5 次回以降の定例会 について

\*相互に関係があるため一括議題として扱った。

★説明のとおり確認

○資料No. 3-1を参照。「定例会の反省」に関しては、定例会閉会前の議会運営委員会では十分な協議が難しいことから、自律的な議会運営委員会として、改めての日程により協議することを、8月24日の議会運営委員会で確認している。また、会派や委員会における反省にあたって、議会運営等の観点から項目を挙げたので、意見集約を願い、自律的会議において協議する。

○次に、次回以降の定例会に向けて、当面の課題として「第4回定例会の代表質問・一般質問の時間配分」を検討する。資料No. 3-2を参照。改選による会派構成の変更に伴って、代表質問・一般質問の時間配分の運用を見直しが必要。先例等により2案をたたき台として提案するので、会派で検討をうえ、意見を願う。特に、2案目について、前の期、平成29年から令和2年までの運用や検討経過等がわかる資料も付属したので参考とされたい。

○また、次回以降の定例会に向けての課題として、一般質問と委員会の日程順を変えたことについて、今後、令和4年第1回以降をどのようにしていくか、評価・検証を願う。本日閉会を迎える第3回定例会も、一般質問と委員会の日程順を変えて「試行」している。令和4年第1回を、「正式」「試行」いずれにしる、一般質問と委員会の日程順を変える場合は、第4回定例会告示議運までに方針を決定されたい。

□定例会の反省に関して、事務局や執行機関側からも反省事項を求めたらどうか、と委員の発言があった。

→このことに対し、事務局からは定例会の反省事項をまとめて提出する予定。執行機関側からの反省については、議会としては求めないが、情報等の提供があれば聞く場合もある。

#### 7 その他

★当面の日程について確認。

○「定例会の反省について」、「次回以降の定例会に向けて」に関して協議するため、自律的な会議を10月7日の午後1時30分より開催する。

○第4回定例会にかかる議会運営委員会については、告示日の11月17日午前10時に開催するが、自律的な会議の協議進捗に応じ、告示議運までの間に会議を開催する場合あり。

以上